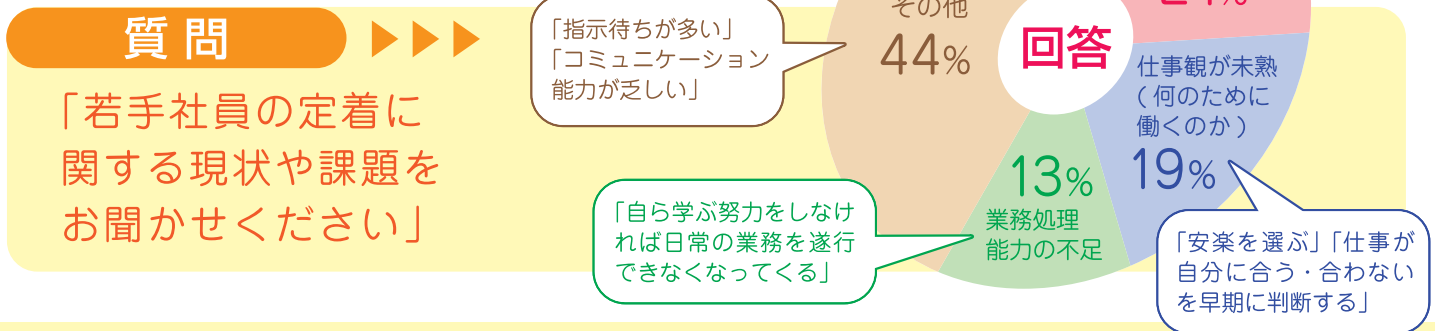


[企業の現状] どんな力が求められるだろう?

NPO法人雇用人材協会では、平成26年度、茨城県内中小企業51社に対してヒアリング調査を実施しました。



社会人としての大切な土台作りの場として、また、様々なグループワークを通じて自分に足りない力は何なのか確かめる場として、2日間の短期集中講座を開催します。

1日目 基礎編



考え抜く力…自己理解を深める

簡単な社会人基礎力診断ツールを使用することで自分の考え方や行動の特徴を明らかにし、社会に出る前に成長・改善させていきたい部分を考えていきます。

- 今の自分にはどんな力が身についているのか、どこを改善すれば社会人として職場になじみやすくなるのかなど、今後の課題を明確にしていきます **(課題発見力)**
- その課題解決に向けてどのような準備が必要か考えます **(計画力)**
- 自身が社会・他人のために与える影響について考え、「自分だったら何ができるか」自身の強みや長所を生かした活動を考えます **(創造力)**



チームで働く力…伝え方のコツを学ぶ

ビジネスのコミュニケーションの基本は「報告・連絡・相談」。それをグループで体験し、どのようにすれば伝わるのか、そのコツを学びます。

- ワークの中で自分の知識(能力)を主体的に発信する **(発信力)**
- 他者の状況・考えをしっかりと理解できるまで聴く **(傾聴力)**
- 自分とチームの人たちとの関係性、ワークの目的を把握し、自分たちがどのような行動をすれば最短で目標を達成できるか柔軟に考える **(状況把握力・柔軟性)**



2日目 応用編



前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力…旅行プランの企画

他の人が魅力に感じるような旅行プランをチーム毎に考え、作成後に人気投票を行います。近隣の施設に行って情報収集や、人気観光プランのお話を聴いたりします。

- 様々なアイデアを積極的に出し、チームのメンバーに働きかける **(主体性・働きかけ力)**
- 情報収集として、近隣の施設を利用し、地域とのつながりを体感しながら、自ら情報を取捨選択し必要な行動を起こすことを促す **(主体性・実行力)**



※プログラム内容は変更になる場合があります。



講師 **川村 貴子** 氏 (キャリアカウンセラー)

若手社員には社会人基礎力の「ストレスコントロール力」「実行力」「計画力」「主体性」等に当たる力が必要とされています!

今年最後のチャンス!!今こそ「社会人基礎力」を身につけよう!